

■見学会

本大会終了後、ニューミックステニスの見学をはじめ、「嬉野まち巡り」「有田焼巡り」の2コースに分かれて見学会を行いました。

コース名	見学箇所	概要
各コース共通	ニューミックステニス	車いす使用者と健常者がペアを組むダブルス方式によるテニスです。
嬉野まち巡りコース	佐賀嬉野バリアフリースターセンター	多様な方々に安心安全に旅行を楽しめるようサポート等が行われています。
	嬉野温泉病院アートセラピー美術館	精神障害者の方が芸術療法により取り組まれた絵画・陶器が展示されています。
	うれしの特別支援学校	全館、ユニバーサルデザインを取り入れ、安心して教育を受けることができます。
有田焼巡りコース	(有) しん窯	「すくい易い食器」は、佐賀県ユニバーサルデザイン推奨品に選定されています。
	有田焼卸団地協同組合	商社と窯元が共同して「匠の蔵」シリーズを商品開発されています。



佐賀嬉野バリアフリースターセンター



アートセラピー美術館



(有) しん窯



有田焼卸団地協同組合

■ウェルカムコンサート

大会1日目の開会に先立ち、大会にふさわしく誰もが楽しめるウェルカムコンサートを開催し、佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター主催の湯らっくすコンサート等で活躍されている「山口修&純子さん」によるギター演奏と歌の披露、「中嶋尚一さん」によるピアノ演奏、また、佐賀県ユニバーサルデザインイメージソングを作詞・作曲していただいた「う～みさん」によるピアノの弾き語りとイメージソングの披露をしていただきました。



山口修&純子さん

【演奏曲目】

「アメイジング・グレイス」「アベマリア」
「ロマンス」「ホタ」
「Time to say good-by」



中嶋尚一さん

【演奏曲目】

「ウィリアムテル序曲」より「スイス軍
隊の行進」
「手紙～拝啓、十五の君へ～」



う～みさん

【演奏曲目】

「愛されているあなたへ」「きよしこの夜」
「あしたのそら」(佐賀県ユニバーサルデ
ザインイメージソング)

■交流会

大会1日目終了後、和多屋別荘に会場を移し、大勢の参加者の下、交流会を開催しました。

交流会では、佐賀女子高校ハンドベルリンガーズ、不知火太鼓による歓迎アトラクションとともに、嬉野温泉旅館組合で取り組まれている「食のユニバーサルデザイン」についての報告がありました。



佐賀女子高校によるハンドベル演奏



不知火太鼓による演奏



食のユニバーサルデザインの報告



ユニバーサルデザイン会席



県産食材でのおもてなし



賑やかな交流会

■ユニバーサルデザイン製品展示

大会期間中、嬉野市公会堂前に特設テントを設置し、NECをはじめ11のブースを設け、企業や団体のユニバーサルデザイン製品や佐賀県ユニバーサルデザイン推奨品等を展示していただきました。

<出展企業・団体>

No.	出展企業名	出展内容
1	NEC	動態デモ（ボイスグラフィー、電子マネー決済専用セルフPOS） パネル展示（フライトインフォメーションボード）
2	富士通	特別支援携帯アプリの紹介
3	バンダイ	商品サンプル展示、パネル展示
4	マイクロソフト	パソコンによるデモ及び資料配布
5	コクヨ	サンプル展示（ロビーチェア、ユニバーサルデザイン文具セット） パネル展示
6	有田焼卸団地協同組合	商品サンプル展示、パネル展示
7	シマブン	商品サンプル展示、パネル展示（セーフティグレーティング、ペーパーホルダー、木製インテリアバー、ステンレス鏡）
8	平田椅子製作所	製品展示（MORNAチェア<S.M.L>、サイドテーブル、オットマン）
9	鷹山工房	商品サンプル展示、パネル展示
10	佐賀県CSO推進機構 嬉野市	全国初の観光ユニバーサルデザイン評価システム紹介 スマートフォンによるユニバーサルデザイン情報
11	TOTO	レストルーム展示



NECのブース



バンダイのブース



マイクロソフトのブース



有田焼卸団地協同組合のブース



平田椅子製作所のブース



TOTOのブース

■おもてなし企画

大会期間中、地元の方々のご協力により、地元の特産品のうれしの茶、嬉野温泉湯どうふなどを参加者にふるまっていたくとともに、おもてなし広場では、県産品等の展示・販売、嬉野市の観光PR、新県産米「さがびより」の試食・販売等が行われました。

<ふるまいコーナー>



うれしの茶等のふるまい



嬉野温泉湯どうふのふるまい



つんきだご汁のふるまい

<おもてなし広場>



おもてなし広場



県産品の展示・販売



さがびよりの試食・販売等

■体験コーナー

大会期間中、前傾姿勢で乗れる新型電動車いす「ユニバーサルビークルRODEM（ロデム）」、車いすのまま乗車できる新感覚ビークル「WCV（ホイールチェアビークル）」の試乗体験、下肢に装着すれば装着者の「脚を動かそう」とする意思に応じて動作する福祉用「ロボットスーツHAL」の装着体験をしていただきました。



RODEMの試乗体験



WCVの試乗体験



HALの装着体験